

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 5 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	経年と共に物品が増えごちゃごちゃしたり、掲示物の損傷も発生することが予想される。	利用者の方が見やすい掲示物を展示を行う。	ある程度飾ったものは新しいものに交換したり、期限や、季節が違うものはその都度変える。	1ヶ月
2	4	コロナウイルス流行で対面での会議が出来なかった。資料を郵送するのみであった。	5月からは5類に引き下がる為、今まで通り対面で会議を再開させたい。	早速5月に会議を予定している為、院長にたずね、実現したい。	12ヶ月
3	35	災害時の訓練は毎年実施。その他、地震、水害時の避難については職員間でシュミレーションは行っているが、利用者参加、地域の方参加の訓練は行っていない。また、訓練は病院との合同で行っている為、地域の方をどのように参加してもらうかが課題。また、さくら苑は別々の建物の為、避難方法も異なるのでそれぞれの避難方法を確認する必要あり。	BCPを活用しながら火災だけではなく、地震、水害の訓練も行えるように準備する。	運営推進会議などで災害訓練について相談する機会を設ける。さくら苑の避難訓練は令和4年度は2号館が実施したので5年度は1号館を実施するようにする。	6ヶ月
4	49	コロナ禍で苑から病院受診以外は外出する機会が全くなかった。	外出、外泊が実現できる	病院の感染委員会にて病院での動きとコロナウイルスの感染状況をみながら検討していく。	18ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。